

第26回 桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました

日時 令和2年8月4日（火曜日）午後4時30分から午後5時15分

会議概要

1. 現状の報告及び今後の対応方針について

（事務局）

- ・昨日（8月3日）、三重県が独自に「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」を発表した。内容は、都市部を中心に感染が急速に再拡大し、県内でも7月31日以降、連日2桁を超える新規感染者の発生が続くなど、予断を許さない状況にあるとして、「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」を行い、オール三重で対策に取り組んでいくというものである。
- ・具体的には、「1. 移動に関する感染防止対策について」として、県民の皆様には、感染者が急増しているエリアにおいて、感染防止対策が不十分な場所の利用自粛や、感染者が急増している地域にお勤めの方について、繁華街への訪問の自粛要請のほか、感染防止対策の徹底をお願いしている。また、県外にお住まいの皆様には、帰省の時期を迎え、感染者が急増しているエリアにお住まいやお勤めの方には、今一度その必要性を考えていただきたい、といった内容となっている。
- ・また、「2. 感染防止対策と社会経済活動の両立について」として、県内事業者や高等教育機関の皆様へとして感染防止対策の徹底を求めており、1・2とも、その期間は8月3日から8月16日までとなっている。
- ・このほか、三重県が実施する緊急対策として、「医療提供体制について」「飲食店等における感染防止対策の徹底について」「愛知県、岐阜県、名古屋市との連携」が挙げられている。
- ・桑名市では、この三重県の「緊急警戒宣言」及び、8月2日に、三重県と四日市市と共同で発出した「新型コロナウイルス感染拡大防止 三重県・四日市市・桑名市 共同メッセージ」を踏まえ、本日付で新たに市長メッセージを発出することとする。
- ・メッセージの内容は、桑名市から愛知県には約1万5千人の方が通勤・通学されており、また、約4千人の方が愛知県から桑名市へ通勤されている。これらの事実を前提に、市民、事業者、医療従事者の皆様に対し、改めてウイルスを“持ち込まない”“伝播させない”“拡散させない”よう感染予防・感染拡大防止対策を徹底いただくようお願いするものである。

（市長公室）

- ・「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」の発出を受け、職員に対しても日常生活における慎重な行動と、体温測定などによる体調管理や、マスクの着用、手洗いなどの感染防止対策の徹底に努めるよう、改めて通知することとしたい。

2. その他

- ・次回対策本部会議 状況に応じて適宜開催